

住宅、アパート、店舗などを建てる予定の方へ

工事前の不発弾調査は済みましたか？

県では、住宅の建設予定者など※を対象に不発弾調査(磁気探査)に必要な費用の全額を補助する取り組みを実施しています。

過去に行われた沖縄戦によって、県内には今なお約2千トンの不発弾が埋没しているといわれています。不発弾は何らかの衝撃で爆発する可能性があり、不発弾調査(磁気探査)をせずに建築工事に着手することは大変危険です。事前に調査を実施し不発弾を取り除けば、安心して工事に着手できます。

※ 住宅の建設予定者に限らず、その他の掘削を伴う工事を予定している方が対象です。

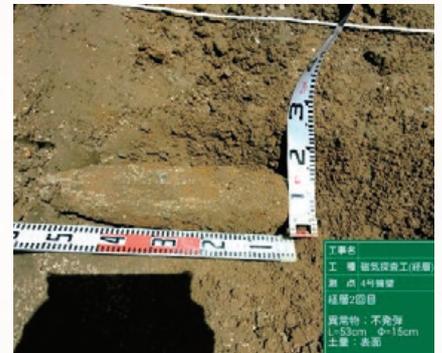
令和2年度に住宅等開発磁気探査支援事業(上記取り組み)にて発見された不発弾の一部。



5インチロケット弾
宮古島市平良字東仲宗根 (6月22日)



5インチロケット弾
石垣市字宮良 (8月21日)



5インチロケット弾
南城市佐敷 (6月4日)



5インチ艦砲弾
那覇市大道 (9月8日)



16インチ艦砲弾
八重瀬町外間 (7月7日)



75mm砲弾
浦添市牧港 (7月2日)

● 最近起こったヒヤリとした事例

平成31年4月	糸満市にて住宅建替え工事中に偶然、米国製の250kg爆弾を発見
令和元年5月	浦添市にて住宅建設工事中に偶然、米国製の5インチ艦砲弾を発見
令和2年5月	八重瀬町にて住宅建設工事中に偶然、米国製の5インチ艦砲弾を発見

現在は、令和3年度調査分の申請予定票を受け付けています。詳しくは、建設予定地の市町村へお問い合わせください。

問い合わせ

防災危機管理課(分室) 電話: 098-866-2153 FAX: 098-866-2485



はたちの献血キャンペーン
献血バス運行スケジュール▶

